

令和6年度 第6回運営推進会議議事録 看護小規模多機能ホームやすらぎ		記載日	令和 6年 2月 18日
		記載者	川添 真希
議題	1. 利用状況 2. サービス状況 3. 交流・行事・地域活動の実施状況 4. 事故・苦情・感染症報告 5. 令和6年度事業所評価 6. 地域の現状等情報交換と運営推進委員からの助言・評価 7. 令和7年度運営推進委員の委嘱		
日時	令和 6年 2月 18日（火）開催		
出席者 敬称略	上中3区 町内会会長 グループホームなごみの郷可部 三入・可部地域包括支援センター 看護小規模多機能ホームやすらぎ	石丸 敏和 廣森 靖司（欠席） 片山 崇紀 川添 真希 大道 麻衣子	
欠席者 敬称略	広島市民生委員 ご利用者家族代表	藤原 照夫（欠席） 植田 美鈴（欠席）	
議事	1. 利用状況 【看護小規模多機能ホームやすらぎ登録者】 21名/29名（登録定員） 要介護1： 4人 要介護2： 1人 要介護3： 3人 要介護4： 8人 要介護5： 5人 *平均介護度： 3.4（前回3.8） *平均年齢： 82.4歳（56～102歳） （令和 7年1月31日現在） ・新規利用… 12月 8名 ターミナルケア、褥瘡ケア、 認知症ケア、配偶者入院 1月 4名 ターミナルケア、認知症ケア 呼吸状態悪化 ・利用終了… 12月 5名 ご逝去、施設入居 1月 7名 ご逝去・施設入居 （訪問看護のみ利用 2名）		

2. サービス実施状況

【通いサービス】(12/1~1/31)

実人数： 12月 31名、1月 29名

一日平均利用者数： 12月： 12.9名/日 1月：11名

延べ利用者数： 12月 401名、1月 399名

【訪問サービス】

訪問看護

実人数： 12月 23名、1月 25名

延べ訪問件数： 12月 587件、1月 644件

訪問介護

実人数： 12月 17名、1月 15名

延べ訪問件数 12月 903件、1月 780件

【泊まりサービス】

利用実人数： 12月 11名、1月 10名

平均宿泊者人数：12月 5.0名、1月 5.5名

延べ宿泊者数 12月 155名、1月 170名

長期宿泊者人数 2名(特養施設入所待ち)

うち、1名 1/27 ご逝去 利用終了

1名 2/20 特養に入居予定であり近日連泊者は0名になる

上記利用者(利用期間 12/25~2/20)

連泊者について運営推進委員の承認を得た。

3. 交流・行事等の実施状況

【実施した交流・行事】

- お誕生日のお祝い
 - 12月 男性1名
 - 1月 男性2名、女性2名
- クリスマス会
- ドライブツアー第3弾
- フットケア
- 新春 やすらぎ書初め大会
- 1月お誕生日会の様子

4. 事故・苦情の状況等 (12/1~1/31)

【インシデント… 件】

・3F 利用者様が2F へ入居した。食事提供については、入居者様のコスト管理や注文方法が違うが重複して注文しかけた。

※対応策：食事注文においては職員のダブルチェックを行い未然に防ぐ

・携帯用酸素を使用中の利用者様。家族が片手に車椅子、もう片方の手で携帯用酸素を押しながら移送している現場に遭遇。

※対応策：移送しやすいよう酸素ボンベを車椅子背面に設置した。

・利用者様が、サンリブ側の窓から外を眺めておられ、戻ろうとした際体重計のコードに足が絡まる。

※対応策：コードを壁側に添わせて養生テープで固定とする。

・訪室すると、ベッド降り口側の柵を持ち上げようとしてされ、両下肢は床に付きそうになっておられた。声掛け 後利用者様は再入眠された。

※対応策：ベッド低床、状態をみてセンサーマット使用について検討を行った。

・洗濯物を返却時、利用者様がゴミ箱に排泄し立てない状態になっていた

※対応策：ポータブルトイレを本人が認識しやすいようベッドサイドに設置した。

・デイルームでA 利用者様が使用していたハサミを、B 利用者様が爪切りに使用していた。

※対策：刃物を使用時職員の見守りを行い、使用していない場合は回収する。

【アクシデント：12月8件（レベルⅠ 7件、レベルⅡ 1件）

1月8件（レベルⅠ 7件、レベルⅡ 1件）】

12月

・転倒転落：4件・紛失破損：1件・与薬関連：3件、その他1件

1月

・転倒・転落：2件、点滴・注射：2件、与薬関連：3件

治療・処置関連：1件

今回レベル3以上の事故は発生しなかったが、アクシデント発生に対し、当事者が振り返った事故の原因について会議で内容報告を行った。

確認不足21%、観察不足42%、偶発的16%、手順書無視16%

思い込み5%

当事業所ではインシデント・アクシデントの提出頻度は高く、発生した事案について毎朝のミーティングで読み上げ、振り返りを行っている。「確認不足」「観察不足」と理由があるが、頻回な見守りやフットセンサー設置を行っていても、なお、利用者の体調・精神状態変化などの理由から転倒・転落事故が起こる場合がある。利用開始前に、転倒転落については本人・家族への説明と了承を得ながら、センサー設置と安全に過ごせる環境

整備、1 事故ごとに振り返りを行い再発予防やスキル向上、当事者を責めない職場環境について取り組んでいることを話した。

【苦情報告】1 件

買い物支援の際、買い物支援内容の確認不足を感じた利用者は、他の職員へ確認してもらうよう伝えたが、聞き入れてもらえず。

その後、お店に行き以前いった商品コーナーに行ってほしいとお願いしたが、聞き入れてもらえず他のコーナーに誘導された。

車椅子を押すスピードも速くゆっくり買い物を楽しむことができなかった。普段から頭ごなしに命令口調で言われてしまうと、萎縮をしてしまうと介護職員に利用者は吐露し、苦情報告として受け付けた。

※対応：本人へ経緯について確認し管理者より謝罪を行った、本人の思いを傾聴し「買い物に行き品を選ぶのが楽しみであるので、時間的な余裕は欲しかった。迷惑をかけるのは申し訳ないし、今後気をつけてくれたら大丈夫であることと、話を聞いてくれた職員がいてくれてよかった」と話された。当事者の職員は「買い物支援のあとに、やらなければならない業務があることに気が焦ってしまっていた。本人へのお詫びを伝え深く反省をしました」とのこと。

全体での振り返り及び対応策：

- ・サービス提供に対して、提供時間は利用者が楽しみにしている時間であり、お互いが気持ちにゆとりをもって関われるよう業務調整や協力体制が必要である。

- ・高齢者虐待・倫理研修を定期的に受講しサービス提供の在り方について接遇含め意識づける。(高齢者虐待研修：リスク委員松浦氏より 2/21 スタッフミーティングで実施)

【感染報告】

新型コロナウイルス感染症蔓延報告

12/31 職員 倦怠感、発熱 抗原検査を行うが陰性であったが自覚症状あり療養対応した。

1/3 抗原検査陽性

その後連鎖的に 3 階利用者・職員の感染報告を連日受ける状況であった。

1/7 利用者（泊り）2 名から感染確認し、直ちに

隔離対応を開始した。感染委員会の指示により防護服着用、予防策を徹底した。

1/14 職員 2 名の感染報告を受け、発生の事実や

サービス利用有無の確認、3 階面会制限を利用者家族へ連絡した。職員への連鎖的な感染傾向が終息せず、環境整備（次亜塩素酸使用）、換気継続、全職員フェイスシールド、ディスポーサブルエプロン、グローブの着用を徹底した。

約 1 か月感染管理を徹底し、1/26 の週経過観察後発熱者がいないことを確認し、制限解除とした。

その後の対応：

1/24 感染者 11 名 広島市、安佐北区地域支えあい課へ感染報告を行った。

感染防護具の申請を行った。

振り返りとして、換気や環境整備は行っていたが、この度の蔓延を機に環境整備、標準予防策の徹底と、蔓延に対する危機感を改めてマニュアルを見直す方向である（年度末までに）

5. 令和 6 年度事業所評価

・職員全員で自己評価を行ったのち、事業所の自己評価について会議を開催し実施した。この度の運営推進会議が開催される前に予め郵送し、意見交換後当日会議ですり合わせを行った。

・事業所評価の結果報告の説明・実施

・にのみやグループ第 2 回「健幸フェア」開催日決定

R7 年 4/27（日）10 時～

6. 運営推進委員からの助言・評価、連絡事項

【長期連泊の承認について】

・施設入所が決定するまでは、連泊を承認する。

【助言等】

・今回の事業所評価では、貴施設での活動や取り組みができていていると思う。

・人材育成については、看護実習の受け入れを行っており今後も継続することで、人員採用にもつながるのではないか。

・地域の防災対策や訓練など今後も地域活動に参加しながら、一緒に行ってもらえると助かる。

・地域活動については今年度活発的に参加してもらえ助かった。

・防災訓練については定例化して実施する必要がある。（有事に備えて）

・運営推進会議など今後職員も地域の状況が知れるきっかけ作りは、継続することはよいことである。

・事業所評価を行う上で、職員個人のとらえ方に違いがあるようだ。

評価項目について事前のすり合わせが必要。

7. 次年度運営推進委員の委嘱

来年度の委嘱のお願い文書、令和 7 年度第 1 回運営推進会議開催のお知らせ（日程の希望確認を含む）とともに、3 月中旬に発送予定

【連絡事項】

次回の運営推進会議

令和 7 年 4 月 8 日又は 15 日（火）10：00-11：00

看護小規模多機能ホームやすらぎ 相談室

以上